

沖縄県

歯科医師会誌

The Journal of the Okinawa Dental Association

2023.July Vol 3

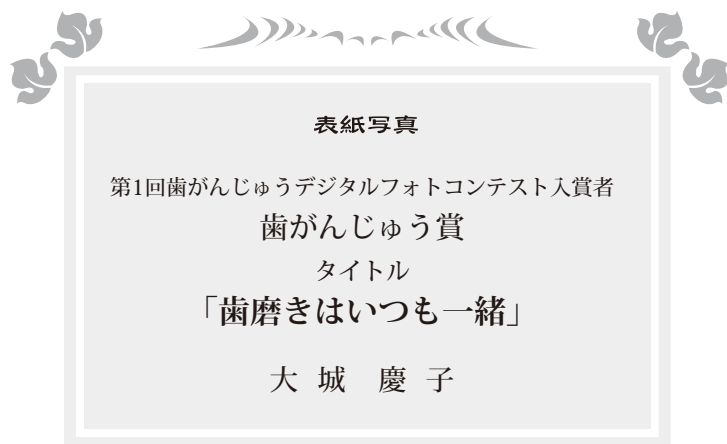


Topics

- ★就任挨拶・退任挨拶
- ★令和5年度 定時代議員会 調査広報担当理事 梅村 誠
- ★第36回 宮古地区デンタルフェアを終えて 広報委員会 真喜屋 建
- ★2023年 デンタルフェアご報告 健康づくり推進対策委員 高良正一郎
- ★親子で歯っぴ〜プロジェクト(5歳児版)のご紹介 沖縄県保健医療部健康長寿課 平野惣大
- ★令和5年度新入生交流会 (第36期生) レク係委員長 田川星華
- ★新入生歓迎会を終えて 2年 知名紗璃菜
- ★各種表彰の先生方 おめでとうございます



(一社)沖縄県歯科医師会



表紙写真

第1回歯がんじゅうデジタルフォトコンテスト入賞者

歯がんじゅう賞

タイトル

「歯磨きはいつも一緒」

大城 慶子

content

■就任挨拶	3
■退任挨拶	8
● 県歯報告 ●	
・令和5年度 定時代議員会	調査広報担当理事 梅村 誠 …11
● 県外報告 ●	
・第136回都道府県会長会議	会長 米須 敦子 …13
● 県内報告 ●	
・66th Tri-Service Dental Symposium 参加報告	学術委員会委員 新崎 博文 …14
・歯っぴ〜センター（沖縄県口腔保健支援センター）看板設置式	会長 米須 敦子 …16
□第36回 宮古地区デンタルフェアを終えて 未来創造センター	広報委員会 真喜屋 建 …17
□2023年 デンタルフェアご報告 サンエー那覇メインプレイス	健康づくり推進対策委員 高良 正一郎 …18
□親子で歯っぴ〜プロジェクト（5歳児版）のご紹介	沖縄県保健医療部健康長寿課 平野 惣大 …20
□令和5年度 新入生交流会（第36期生）in 嘉手納町兼久体育館	レク係委員長 田川 星華 …22
□新入生歓迎会を終えて	2年 知名 紗璃菜 …23
□各種表彰の先生方おめでとうございます	24
沖縄県学校保健会会長表彰 新垣善章先生 平良恵信先生 津嘉山一先生	
母子保健大会県知事賞・大会長賞 国吉綾子先生・上原かんな先生	
公衆衛生大会県知事賞 照屋均先生	
□会員プロフィール 康本征史先生	25
□新職員紹（與那原彰子）／職員紹介	26
□新聞歯科コラム	27
□理事会報告	31
□編集後記	37
□8020達成者認定証の発行について	38
□会員動向	40

就 任 挨拶



会 長 米 須 敦 子

令和3年6月以来、会員の先生方には、コロナ渦中、社会を取り巻く環境が日々変化する中、危険な業界と評価されましたが、これまでの感染対策が功を奏し、「感染症に強い診療科」として、社会に認識されたことに敬意を表し、また、会務へのご理解ご協力を賜りましたこと心から御礼を申し上げます。

役員の方並びに各委員会活動へご尽力いただきました委員の方のお力添えと職員の賢明な支えがあり会務運営が遂行されました。改めまして心から御礼を申し上げます。

6月25日の代議員会を経て新たな役員が選任され新執行部が始動しました。

役員並びに委員をお引き受けいただきました先生方に感謝を申し上げます、そして皆様と共に会員のために運営を執行してまいります。

沖縄県内の歯科界の状況は、歯科医師の高齢化、女性歯科医師の増加、偏在、研修医受け入れ施設不足等の課題があり、歯科衛生士においては、増加傾向ではあるが人材不足が続いています、そして、歯科技工士においては、高齢化並びに全国の養成学校においても県出身者の在籍数の減少、義歯に関しては県内での新規受注が厳しい、県内への養成学校がないなど非常に厳しい状況が続いています。これまで以上に人材育成並びに確保に向けて復職支援や人材育成事業の充実は必要となっています。沖縄県医療政策課並びに県議等と共に課題解決に向けて引き続き取り組んでまいります。会員の先生方のお力添えを是非宜しくお願い申し上げます。

光熱費や物価高騰は、歯科医院経営のダメージが大きく、「公定価格」の診療報酬では他業界のように値上げもできません。行政への助成金の活用等を引き続き訴え続けると共に役員一丸となって「歯科医院経営の充実」について取り組んでまいります。

「事業継承」については歯科界全体の課題ですが、「歯科医院」の閉院は地域の学校歯科医の欠如や歯科保健活動の停止そして超高齢社会の沖縄県では、「生活を支える医療」が途絶えて「地域で生活できない歯科医療難民」を出してしまう可能性があります。途絶えることなく歯科医療が提供できるように引き続き取り組んでまいります。

多くの課題がありますが、引き続きご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



副会長・口腔保健医療センター担当理事 渡慶次 彰

この度、副会長兼口腔保健医療センター担当理事に就任しました渡慶次です。

前執行部では、専務理事として、会務運営を執行させていただき、御礼申し上げます。

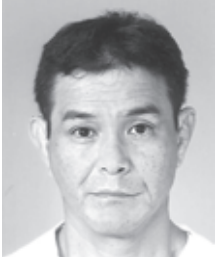
今後2年間は、米須会長を支え、本会の発展を目指し会務に取り組む所存です。

以前より会員の高齢化が進み、将来、会の財政悪化が懸念されます。新入会員の入会率を上げ、会員拡大にむけ、取り組んでいく所存です。

口腔保健医療センター担当理事も兼任となり、障害者歯科医療、人材育成、地域連携、協力医との連携、各障害者団体との交流、行政との連携を、さらに充実させてセンター運営をしていきたいと思っております。

また、来年は、第76回九州歯科医学大会・厚生事業と第42回障害者歯科学会総会・学術大会が沖縄県にて開催予定で、準備委員会等を立ち上げ、その準備を進めているところです。

歯科医師会会員のため、2年間、副会長として、センター担当理事として務めていきます。ご指導、ご鞭撻よろしく申し上げます。



専務理事・地域保健担当理事 **屋 嘉 智 彦**

今回、2期目となる米須執行部において、専務理事と地域保健担当理事を兼任させていただくことになりました南部地区会員の屋嘉智彦です。宜しくお願いたします。

さて、政府の発表した〈経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2023〉に、「全身の健康と口腔の健康に関する科学的根拠の集積・活用と国民への適切な情報提供、生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）に向けた取組の推進、オーラルフレイル対策・疾病の重症化予防につながる歯科専門職による口腔健康管理の充実、歯科医療機関・医科歯科連携を始めとする関係職種間・関係機関間の連携、歯科衛生士・歯科技工士等の人材確保の必要性を踏まえた対応、歯科技工を含む歯科領域におけるICTの活用を推進し、歯科保健医療提供体制の構築と強化に取り組む。また、市場価格に左右されない歯科用材料の導入を推進する。」との文言が明記されています。前執行部に於いては、事業所への健康経営の啓発・促進、有害な業務に係る歯科健康診断（歯科特殊健診）事業の実施に取り組み、また歯科技工士の人材育成や技術向上、ICTを活用した歯科技工の促進について継続的に議論を行ってきました。本執行部でも、引き続きこれらの課題を前に進めると共に、多職種連携の強化、介護・訪問歯科診療の促進に努めてまいります。米須会長をはじめ執行部一丸となって会務運営を行っていく所存であります。なにとぞご支援を賜りますようお願い申し上げます。



常務理事・財務厚生担当理事 **眞喜屋 睦 子**

この度、沖縄県歯科医師会財務・厚生担当理事に就任致しました、北部地区歯科医師会所属の眞喜屋睦子です。

1期目は分かりやすい財務実現に努めてまいりました。これからは2期目となります。厚生事業は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類移行となり、以前通り活発に行われることと思われま。また、九地連、障害者歯科学会開催など大きな事業も予定されています。引き続き事業に関わり成功させていきたいと思っています。会員の皆様のお役に立てるように、全力を尽くして職務に努めたいと思います。よろしくお願致します。



常務理事・歯科衛生士学校担当理事 **中 地 昭 雄**

この度、歯科衛生士学校運営委員会の理事を拝命することになりました中地昭雄です。

衛生士学校の運営に携わるようになってほんの数年ですが、学校運営の大変さと時代の変化をひしひしと感じております。前執行部に引き続き、運営委員や学校職員一丸となって、堅実な学校運営と歯科衛生士の人材育成に励んでまいります。今後とも会員の皆様のご指導、ご支援をよろしくお願いたします。また、在学生に会員の診療所を知ってもらうべく、診療所をアピールするポスターを前執行部より引き続き募集しておりますのでご協力よろしくお願いたします。



学校歯科担当理事 玉城 齊

この度、四期目の学校歯科担当理事を務めさせて頂くことになりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、学校現場では、昼食後の歯みがきやフッ化物洗口を中断する小学校が増え、むし歯数も増加に転じました。今年5月より、新型コロナウイルス感染症の5類への位置づけ変更により、昼食後の歯みがきやフッ化物洗口の再開に向け、動きが見られてきています。

沖縄県の12歳児の一人平均むし歯本数に目を向けますと、令和2年度は前年度1.4本から、1.8本で増加に転じましたが、令和3年度は1.6本、-0.2ポイントで全国最下位ではありますが、減少率は全国一であります（全国平均は、0.62本）。昨年令和4年度は、コロナ禍の影響からか統計調査の報告はまだ出ておりません。

また、学校現場におけるフッ化物洗口は、むし歯予防に大いに寄与する方策ですが、沖縄本島では、那覇市天妃小学校と、宜野湾市大謝名小学校の二校に止まった状況にあります。その二校も新型コロナウイルス感染症の影響により中断していましたが、今年二学期より再開を予定しております。

さらに、学校歯科委員会では、今年より西原町にてフッ化物洗口モデル校を立ち上げるべく、西原町議、西原町学校歯科医を交えて「フッ化物洗口推進座談会」を開催しております。今後、各自治体にモデル校の設置をさせて頂きたいと考えております。

現執行部においてさらに学校歯科環境の充実を図り、現場に生かして行けるよう、精進してまいります。ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。



社会保険担当理事 外間 宏正

この度、上原先生、座覇先生に続き社保担当理事を引き継ぐ事となりました南部地区の外間宏正です。

沖縄県歯科医師会の組織率はそれほど高くありません。その事をずっとどうすればよいかと考えてまいりましたが、歯科医師会としての入会してよかった点、きつかった点、色々あると思いますが、まず金の問題、義務としての活動etcありますが、社保担当の立場からすべき事があると思います。何とか組織率をあげねばと思います。数は力です。仲間を増やす為、表だっただけの活動、うら方としての役割を何とか務めたいと思います。皆様の知恵、お力を賜りたいと存じます。よろしくお願ひいたします。



医療管理・医業経営担当理事 邊土名 朝 憲

この度長嶺前理事から医療管理、医業経営担当理事を急遽引き継ぐこととなりました中部地区の邊土名朝憲と申します。

経験少ない中、委員会から携帯を渡され患者さんからの苦情クレーム対応していますが、昨今診療の些細な事、また誤情報によるクレーム等も増えています。

過去のデータと照らし合わせながら患者さん、会員からの相談、苦情、事故など個人情報を除き会員の皆さんに情報開示してトラブル回避に努めていきたいと思ひます。

またコロナ感染含めエイズ等感染対策、県と連携の災害時の防災訓練、パワハラ、福利厚生等の労働雇用対応、医業継承、税務等多岐にわたる分野です。

私一人では知力体力対応出来かねますが、優秀な委員、諸先輩、事務局皆さんのお力をおかりして会員の為に頑張る所存ですのでどうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



学術担当理事 金子 智之

この度、沖縄県歯科医師会の学術担当理事に就任することになりました金子智之です。これまでに中部の学術理事と県歯の学術委員及び委員長をさせて頂きました。初めての理事の業務ですが、諸先輩方や委員の方々の御助言を頂きながら会員の皆様のお役に立てるように頑張っていきたいと思っております。

皆様ご存知の通り、医学は日進月歩の世界です。より早く臨床に役立つ知識と情報を会の為にお届け出来るように努力して参ります。

また、昨今の災害の増加に対応して引き続きデンタルチャートの作成方法の講習会などは継続させて頂く予定です。

これ以外にも歯科衛生士の講習会をはじめ、医療従事者向けの技術向上支援研修会や、認知症やガンに関する医科歯科連携講習会等、会員の医院全体に有益な講習会を開催していく所存です。今後とも、皆様からのご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い致します。



調査広報担当理事 平良 和枝

この度、沖縄県歯科医師会調査広報担当理事に就任致しました宮古地区歯科医師会所属の平良和枝です。

「離島から理事を！」という米須会長の「前例を創る」という思いと、前梅村理事の「リモート環境の整った今こそ、離島や北部の先生方にも積極的に参加して頂きたい」という双方の熱き思いに、「是までお世話になった会へ少しでもお役に立つ事があれば」と、お引き受け致しました。

ただ正直なところ、離島からの執行は天候などにも左右され会の進行・運営に影響が出るのでは…という懸念は私自身のなかでゼロではありません。会員の皆様にもそのような不安は当然かと思っております。

その点についてWEB・通信機器をフル活用しての執行部を初めとする各理事、委員、またとりわけ事務局にこれまで以上の強力なサポート体制をお願いしたところ です。

それでもこの重責に対して私自身かなりの緊張感があります。「理事」という役職に覚悟して真摯に向き合う所存でいます。

どうぞ会員の皆様、関係者の皆様にはご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

コロナ禍で歯科医療において口腔健康の重要性、また社会的ニーズが高まっています。

「歯科医療が生活や生きがいを支え、全ての人に寄り添う医療である」このことを沖縄県民、各種医療圏のみなさまに広げていき、歯科医療が誇り高き医療である事を私たちがしっかりと心に刻み、活動出来たらと考えています。

どうか重ねてご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



監事 比嘉良喬

2017年6月に会長を退任して、7年ぶりに（一社）沖縄県歯科医師会での公務に携わる機会を得る事が出来ました。コロナ禍の大変な時期に多くの事業が中止及び縮小せざる得ないなか、眞境名前会長、米須現会長を含め役員と職員の頑張りで乗り越えてきました。

5月に5類への変更によりこれから新たな戦略をもって事業が行われるかと考えます。今回は事業を遂行する立場から、監事として組織の運営体制及び事業や会計処理など多岐に渡りますが、適正な運営が行われるよう最後のご奉公として勤める所存です。



監事 平良 浩

今回、沖縄県歯科医師会監事に就任しました平良浩です。初めての監事ですが、比嘉良喬監事とともに協力しながら職務を務めさせていただきたいと思います。近年私たち歯科界を取り巻く様々な状況がありますが、新執行部の事業運営などの実態を正確に把握し、日常業務に阻害停滞させないように監事の職務を行いたいと思います。また、会員皆様の協力をよろしくお願いいたします。



退任挨拶



前常務理事 古 堅 信

今期を持ちまして歯科衛生士学校担当、並びに常務理事を退任いたします。

2年前に会長から「学校を改善すること」、との命をうけ就任いたしました。

学校に関しては、歯科衛生士不足ということもあり、私自身も含め多くの会員には大なり小なり不満があったと思います。なぜ一人採用なのか、なぜ医院に就職してくれないのか、なぜ非会員に就職するのか、などなど。

就任の際には、卒業生を多くの会員診療所に就職させることを第一目標にしておりました。

しかし、実際は入学志望者減による定員割れや、実習受け入れ先、講師の減などの会員の協力不足など多くの問題が噴出する事態となりその対策に追われる2年間になりました。

定員割れ対策には、指定校推薦を倍増させました。そのことで高等学校における歯科衛生士、学校の認知度アップをはかることができ志望者増につながると期待しています。また、学校独自の奨学金制度を設立し、会員診療所への就職を強く斡旋することができるようになりました。これは、現在の一年生からの適応になるので2年後の就職実績を期待しています。

2年間という短い期間ではそれらの成果を見ることはできませんが、種を蒔くことはできたと思います。可能な限り突っ走ってまいりました。そのため、学校職員、運営委員ならびに理事の皆様とは度々衝突しながらも協力いただき大変感謝しております。この場を借りてお詫びと御礼申し上げます。

最後に、会員の皆様、実習先や講師依頼の際には前向きに検討し、協力していただけるようお願いします。

2年間、お騒がせしました。



前口腔保健医療センター担当理事 砂 川 英 樹

この度、8年に渡り沖縄県口腔保健医療センターの理事を担当させて頂きましたが、2023年6月付けで退任することになりました。

思えば、比嘉執行部、眞境名執行部、米須執行部と渡り歩いた8年間でした。今ここで退任挨拶を執筆していると色々な思いでが走馬灯のように甦ってきます。特に比嘉執行部の時の浦添港川の旧センターから南風原の新川への新センター移設です。規模も倍以上となり、私が特に力を入れて来た障害児（者）の全身麻酔が常勤歯科麻酔科医の下で恒常的に行われる様になったことです。この事は沖縄県口腔保健医療センターが全国的に名実ともに誇れる施設に成長したことを実感できる出来事でした。

しかしながら、2019年暮れごろから全世界的なパンデミックを引き起こし、そして現在も続いているCOVID-19によるコロナ禍はその影響をセンターの診療経営にも及ぼし現在に至っています。

山あり谷ありの（谷の部分が若干長かったかな？）8年間でしたが、これから沖縄県の障害者歯科医療は医療的ケア児等の問題も社会的に顕在化してきており、センターの役割もそれらの社会的ニーズに沿って多様化してくるものと思います。後任の理事には大変かと思いますがよろしくお願いします。

色々と思いつくままに書いてみましたが、これらの多様化する事業も沖縄県口腔保健医療センターはあくまでも沖縄県歯科医師会立です。従いまして会員の先生方の理解なしには、前に進む事はできませんので今

後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

最後に会員の先生方をはじめ、執行部各位、事務局職員各位、センタースタッフ各位、そして拙者な私を8年間支えて頂いたセンター運営委員会メンバーの皆さん、今日までご協力頂きまして本当にありがとうございました。今後は一会員としてセンターの充実・発展を微力ながら見守っていけたら、と思っておりますのでよろしく願い致します。



前調査広報理事 梅村 誠

令和5年6月をもちまして調査広報理事を退任いたしました。就任中はコロナ感染症でマスコミから「歯科医院で感染するリスクが高い」と言われ、通院を控える患者様が多く、「歯科医院は感染症対策をしっかりとってるので、安心して通院できます」とのコマーシャルを打ち、会員の皆様の努力によりクラスターの発生もなく終える事が出来たことに感謝いたします。広報委員会でも、以前よりWEB会議の提案があったのですが、なかなか進まなかったのですが、コロナによりWEB会議の構築が進み、委員会でも八重山地区、宮古地区の委員をお迎えすることが出来たことは良かった点だと感じております。

全国初の女性会長、米須会長の下で働くことが出来たのは光栄に思っております。最後になりましたが、執行部の先生方、会員の先生方、事務局の皆様のおかげで無事に任期を終えられたことを感謝しております。



前学術委員会理事 真喜志 早江子

このたびの定時代議員会を持ちまして、県歯学術委員会理事を退任致します。在任中大過なく、任を果たせて安堵しております。

後任には、現在の委員長 金子智之先生が就任致しますので、変わらぬご指導ご鞭撻賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

今後はまた、学術委員として会員の先生方のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。県歯科医師会の理事という役職を通して、現場にいなければ感じ取れない事を、沢山勉強させて頂きました。事務局を始め、役員の先生方の手厚い支援や対応が、常に会員の先生方へ注がれていることを、肌で実感できたことは大変貴重な経験でした。

先生方には沢山のご指導・お力添えを頂きましたことに深謝致します。ありがとうございました。



前医療管理・医業経営理事 長 嶺 義一郎

コロナ禍の米須執行部1期目の医療管理・医業経営委員会の理事職を2年間勤めさせて頂きました。

医療管理・医業経営一筋13年、高良理事、城間理事、渡慶次理事の委員会で研鑽を積んで来ました。

この度、ひとつの区切りとして「理事」を退きますが、委員会にはこれまで同様関わって行きたいと考えています。

これからは、辺土名理事と委員会の委員ともに会員の皆さんに適切な情報の収集ならびに発信、医療相談の適切な対応などの会務に取り組んで行きたい思います。



前社会保険担当理事 **座 覇 周 平**

今回、社会保険担当理事を退任することになりました。1期2年と短い期間ではありましたが、役員の先生方、事務局の皆様、そして保険委員の皆様のおかげで、無事に務めあげることができました。心より感謝申し上げます。

今回の経験を生かし、今後も会員の先生方に有益な情報を提供できるよう、尽力いたしますので、外間理事の保険委員会をよろしく願いいたします。



前監事 **津嘉山 一**

今回、監事を退任いたします津嘉山です。

比嘉良喬元会長の下で四年、真境名勉前会長の下で四年、米須敦子現会長の下で二年と十年監事を務めさせていただきました。

これも会員の皆様のご協力と事務局のサポートがあったからこそで感謝にたえません。今回執行部に五人の新理事と二人の新監事が就任されますが皆さん有能な方ばかりで期待しております。また比嘉良喬新監事は県歯会会長を務められ会務に精通されているので心強いかぎりです。

これからは一会員として微力ながら歯科医師会に協力していく所存です。

最後に会員の皆様、十年間ご協力本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



前監事 **加 藤 進 作**

令和5年6月30日を持ちまして監事を離任することになりました。

米須執行部で2年間監事として職務を任せていただき、

会員一人ひとりの納めた会費が適正に会計処理されているか、津嘉山一先生と共に監査を行なってまいりました。

今回無事にその職務を終えることが出来ましたので、会員の皆様に感謝を申し上げて離任の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。





・ 県歯報告 ・

令和5年度 定時代議員会

日時：令和5年6月25日（日）午前10時45分～午後1時
場所：沖縄県口腔保健医療センター

調査広報担当理事 梅村 誠

（式次第）

人員点呼

事務局

- | | | |
|---------------|-----|-------|
| 1. 開会の辞 | 副会長 | 屋嘉 智彦 |
| 2. 物故会員に対する黙祷 | 議長 | 金城 光也 |
| 3. 会長挨拶 | 会長 | 米須 敦子 |
| 4. 議事録署名人指名 | 議長 | 金城 光也 |
| 5. 報告事項 | | |

（1）令和5年度会務報告

専務理事 渡慶次 彰

（2）令和5度各会計現況報告

常務理事 眞喜屋睦子

（3）令和4年度監査報告 監事 津嘉山 一

6. 承認事項

（1）寄付された金品の收受および用途について

専務理事 渡慶次 彰

7. 議事事項

第1号議案 令和4年度一般会計決算に関する件

常務理事 眞喜屋睦子



第2号議案 令和4年度沖縄歯科衛生士学校会計決算に関する件 常務理事 眞喜屋睦子

第3号議案 令和4年度沖縄県口腔保健医療センター会計決算に関する件

常務理事 眞喜屋睦子

第4号議案 令和4年度共済基金会計決算に関する件 常務理事 眞喜屋睦子

第5号議案 令和4年度収益事業会計決算に関する件 常務理事 眞喜屋睦子

第6号議案 地域医療介護総合確保基金特別会決算に関する件 常務理事 眞喜屋睦子



- 第7号議案 令和4年度各会計剰余金処分に関する件 常務理事 眞喜屋睦子
- 第8号議案 令和4年度計算書類（附属明細書）並びに財産目録に関する件 常務理事 眞喜屋睦子
- 第9号議案 沖縄県歯科医師会選挙管理委員会委員選任に関する件 専務理事 渡慶次 彰
- 第10号議案 沖縄県歯科医師会裁定審議会委員選任に関する件 専務理事 渡慶次 彰
- 第11号議案 一般社団法人沖縄県歯科医師会理事選任に関する件 専務理事 渡慶次 彰
- 第12号議案 一般社団法人沖縄県歯科医師会監事選任に関する件 専務理事 渡慶次 彰
- 第13号議案 公益社団法人日本歯科医師会代議員及び予備代議員選任に関する件 専務理事 渡慶次 彰

8. 閉会の辞

副会長 屋嘉 智彦

（報告）

事務局により、45名の代議員のうち42名の出席により、この代議員会が成立することを局長より宣言された。会長の挨拶では1期が無事に終わり、代議員、議長、副議長、事務局、執行部へのお礼が述べられた。次期の抱負として、会員数が新入会員併せて500名を超え、若い先生方の歯科医師会への参加しやすい会にしていきたいと述べた。報告事項では、令和5年度の会務、会計報告と令和4年度の監査報告がされた。事前質問に対して会長より回答がなされた。

承認事項は賛成多数で承認された。

議事事項は第1号議案から第8号議案まで賛成多数で承認された。

第9号議案で選挙管理委員5名、第10号議案で裁定審議委員5名の承認が賛成多数で承認された。

第11号議案の理事選任、第12号議案の監事選任は執行部の役員退出後、選挙管理委員により行われ、10名の理事と2名の監事が選出された。第13号議案では賛成多数で承認され、閉会となった。





• 県外報告 •

第136回都道府県会長会議

日時：令和5年5月26日（金）午後2時～午後5時
場所：日本歯科医師会館1階大会議室

会 長 米 須 敦 子

第136回都道府県会長会議が5月26日（金）に日歯会館1階大会議室にて以下の式辞により行われた。

1. 開 会 副会長 柳川 忠廣
2. 座長選出 遠藤副会長
3. 挨拶 会長 堀 憲郎

新型コロナウイルス感染症対策本部を5月8日に解散されたことや、新興感染症に対する3年間の報告をまとめた資料そして、来年のトリプル改定に向かって業務が進んでいる事、8項目を柱とした歯科ビジョンについて、物価高騰に合わせてこども*子育て*少子化対策の財源捻出を社会保障費からの捻出等に対する医療関係団体との声明文の配信等の報告をされた。また、今年日歯が120周年を迎え秋ごろに記念式典が行われる予定との報告があった。

4. 報 告

柳川副会長からは、1-5ワクチン接種、HPKI274件の申請があり、まだ準備が整っていないことや費用がかかることもあり6月末まで延長する。また、医療DX電子カルテは、概ね2030までに普及率100%を目指し、診療報酬DXもめざすと国は動いている。また、「みんなで安心」マークは、5類感染症に移行したため終了となったので診療室からの撤去の確認のお願いがあった。

佐藤副会長からは、医療計画、循環病対策、地域包括ケアシステム等、2次医療圏ごとのデータ病院歯科特に、特定機能病院では100%病院歯科が設置されている。益々歯科の重要性が評価されている。

遠藤副会長からは、オン資、電子処方箋、GMIS全国統一システム サイバーセキュリティーについて報告が行われた。審査取り決め事項の整理が行われ歯科では1,100事例、100%全国統一（1,009事例統一、91事例が削除）との報告があった。

瀬古口専務からは、一般会務報告が行われた。

林社会保険担当常務理事からは、令和6年度診療報酬改定抜むけた検討の進め方（案）についてリハ

ビリテーション・口腔・栄養の項目を挙げ、歯科治療の重要性について検討課題として挙げている等の報告があった。

地域保健I担当山本常務からは、歯科口腔保健スクリーニングアプリ“健口チェック”の紹介、歯周病唾液検査の説明があった。

愛知県の内堀会長から「白血球」による判定に関して血液に関する検査は歯科医師が行う必要があるのではないかと質問であったが今回は直接血液ではなく唾液を使用するため問題ないと解釈しているとの回答があった。

地域保健II小玉常務理事からの「コロナ禍における要介護高齢者に対する健康管理の状況調査」報告では、入所者の6割で口腔アセスメント実施、5割強で口腔衛生管理体制整備、歯科医師の介入で最も多いのは、「協力歯科医療機関の歯科訪問」86.4%、「口腔ケアなどの研修の実施」50.9%。歯科の介入により誤嚥性肺炎の発症を抑えたことが示唆される結果となった。コロナ禍での口腔ケア、歯科の介入は減少する一方で、歯科医師・歯科衛生士に助言を求めるのが年々増加しているとの報告があった。

津田常務理事からは、厚生会員関係報告があった尾松常務からは、学術関連、三代常務からは、医療管理関連インボイス等について、各診療所の担当税理士等への相談の推進、宇佐美常務からオンライン資格確認。医療DXの展開についての報告が行われた。

5. 協 議

- (1) 時局対策
- (2) その他

6. 閉 会

今回の会長会は、堀会長はじめ長年日歯の役員を務めた先生方の挨拶も加わった会となった。

長年にわたり歯科医師会の信頼と実績を築いていたことへの感謝と、次期への課題の意見があった。



• 県内報告 •

66th Tri-Service Dental Symposium 参加報告

日時：令和5年2月28日（火）～3月2日（木）

場所：米軍沖繩嘉手納基地

学術委員会委員 **新 崎 博 文**

今回は、令和5年2月28日から3月2日迄の、3日間、米軍沖繩嘉手納基地にて開催された、66th Tri-Service Dental Symposium に、県学術委員の金子智之委員長と私が、発表する機会がありましたので報告致します。

この学会は、米国陸海空軍に所属する歯科医師のための大きな学会で、米国歯科医師が免許更新の際に必要なContinuing Education Activities(CDE)に、単位が加算できる学会で、事前に講師の持つ資格と講演の認定単位数が厳重にチェックされます。本学会が、沖縄で開催される事は初めてらしく、極東でも最大の嘉手納基地に多くの専門医の資格を持った歯科医師がいますが、その歯科医師をはじめ、今大会関係者の役員は皆緊張しておりました。開会式は、スコットランドのバグパイプの入場演奏で始まり、軍旗及び銃を構えた礼服を着た兵士の入場と、米国国歌および今回開催地である日本の国歌の独唱が厳かに行われました。誠に肅々とした、国を挙げ

ての軍の学会という雰囲気がよく感じ取ることが出来ました。日本人も、数人参加していましたが、殆どは、自衛隊の歯科医官でした。

開会式では、沖縄県歯科医師会会長米須敦子先生による来賓祝辞が、金子委員長の通訳と共に、述べられました。

初日に、私が、日本の睡眠歯科医療について報告いたしました。そこでは、日本睡眠歯科学会のこれまでの活動と、会員の活動報告や代表論文および、OSAを中心とした睡眠医療総論、代表的な医科歯科領域における治療と小児OSAの治療、最新の外科治療と日本で保険診療に適応になっている口腔内装置（OA）についての講演を行いました。その後、会場およびフロアでの質疑応答がなされました。

2日目に、金子智之委員長による、東日本大震災における犠牲になられた女性米国人教師および米軍の献身的な救助活動の紹介や、法医学総論、日本および海外における航空機事故や東日本大震災等の大規模災害における検死の実例を、これまでの宮城県歯科医師会での研修や神奈川歯科大学法医学教室主催の身元確認実習を含めた経験からの、デンタルチ



66th Tri-Service Dental Symposium

Schedule of Events

TUESDAY, 28 FEBRUARY 2023

TIME	LECTURE/EVENT	PRESENTER
0700 - 0830	REGISTRATION DESK OPEN Break fast Available	
0830 - 0900	OPENING CEREMONY & WELCOME REMARKS Commanding Officer, 3D Dental Battalion, Okinawa, Japan Color Guard, XO Insignias	CAPT Bisell
0900 - 1000	Implant Prosthodontics III	Dr. Aaron Hatt
1000 - 1010	BREAK	
1010 - 1140	Lessons in Dentistry	CDR Lambert
1140 - 1230	LUNCH	
1230 - 1330	Digital Dentistry Lecture	Capt. Trigg
1330 - 1430	Transverse Dimension and Expansion Treatment	Maj Kim
1430 - 1530	Stop Smoking	Dr. Hirofumi Arai
1530 - 1630	Table Clinic Presentations	
1800 - 2030	Reception Social	Kadena Officer's Club

WEDNESDAY, 1 MARCH 2023

TIME	LECTURE/EVENT	PRESENTER
0700 - 0730	REGISTRATION DESK OPEN Break fast Available	
0730 - 0830	Wisdom Tooth Extractions - A Step by Step Guide	Maj Grossheller
0830 - 0930	Oral Radiology	CDR Syamken
0930 - 1015	Pain Management	Dr. Facinewski (Physical Therapist)
1015 - 1030	Break	
1030 - 1130	Reception	Dr. Fleming or Dr. Neal
1130 - 1220	LUNCH	
1220 - 1320	Forensic Dentistry (Japanese Self Defense Force)	Dr. Tomoyuki Kaneko
1320 - 1350	Oral Pathology - Clinical Updates	MAJ Mewar
1350 - 1420	Oral Pathology - Simple Differentials	MAJ Mewar
1420 - 1430	Break	
1430 - 1530	Oral Pathology - Periapical	MAJ Mewar
1530 - 1630	Table Clinic Presentations/Judging	

THURSDAY, 2 MARCH 2023

TIME	LECTURE/EVENT	PRESENTER
0700 - 0730	REGISTRATION DESK OPEN Break fast Available	
0730 - 0830	Stress Management for Dentists	Dr. Bani
0830 - 0900	Tricare	CDR Flannery
0900 - 0915	Break	
0915 - 1115	Pac. Fleet Update	CAPT Fox/ CDR Silvestri
1115 - 1200	Lunch	
1200 - 1300	DHA	CDR McCuire-Haveman
1300 - 1415	Individual Corps Updates to include JSDF	Misc
1415 - 1430	Closing Remarks: Announcement of Table Clinic Winners	CAPT Bisell

ャート記載のポイントの講演と、東北大学青木先生の開発した身元確認のソフト、「Dental Finder」が紹介されました。

両講演共に、約1時間の長い講演でしたが、大会長の先生および会場で聴講した米国歯科医師会から、高い評価を受けました。

当学会においては、歯科医師が実戦において遭遇しうる外傷の具体的な症例の診断と、トリアージ、どのように処置をするか等、救命救急のABCDEを踏まえて、その状況をどう考え、どのように判断し、行動するのかを、フロアの参加者の歯科医師に



直接意見を求める、視聴者参加型の講演会・講習会もありました。大学のポリクリの延長の様で、自分に聞かれたらどう



しようと、ヒヤヒヤしながら緊張して聴いていました。同じスタイルで、病理の専門医が、種々の口腔疾患の鑑別診断も行なっておりました。また最新の、放射線後の顎骨壊死の新しい治験も面白い情報がありました。



また現在の、米国同盟国の沖縄における、軍属とシヴィリアンの、歯科医療状況の説明もあり、沖縄における米軍協力歯科医院の紹介もありました。メインの会場の横の部屋では、ポスター会場と企業展示があり、手術器具や歯科関連製品等面白い展示が



ありました。

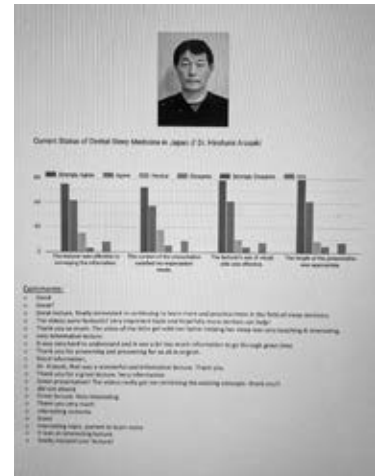
今回のアメリカの学会で面白かったのは、初日の早朝から、朝食があり、昼にはランチがあり、いつもコーヒヤドリンクやクッキーが用意され、とても気楽に聴ける環境でした。

また、初日夜には、昼間の軍服とは打って変わって、女性歯科医師も皆自由にお化粧品やパーティードレスのラフな格好で登場し、ジャズや軍の楽隊の生バンドの演奏を聴きながら、美味しい料理を食べながら、語り合いました。私は、個人的に、大会長始め関係歯科医師と話して、感じたことは、歯科医師という職業と軍人としての、誇りがとても強く、前向きなポジティブ思考に感銘し、自分自身も歯科医師で本当に良かったと思いました。

今回の学会は全て、第21回日本睡眠歯科学会に米軍歯科医師の、James Jaime先生をお呼びしたことに始まり、さらに今回のTri-Service Dental Symposium においても沖縄県歯科医師会と沖縄の米軍歯科医師の絆ができたことに、きっかけを作

ってくれた、県学術委員会委員長の金子智之先生に心より感謝申し上げます。

また後日、大会関係者より、受講者からの講評が届きました。とても貴重な経験でした。



● 県内報告 ●

歯っぴ〜センター(沖縄県口腔保健支援センター)看板設置式

日時：令和5年6月8日(木) 午前11時10分～午前11時25分

場所：沖縄県庁4階保健医療部健康長寿課前

会長 米須 敦子

式次第

1. 看板設置 沖縄県医療部長 糸数 公
一般社団法人沖縄県歯科医師会
会長 米須 敦子
2. ご挨拶 一般社団法人沖縄県歯科医師会
会長 米須 敦子
3. 記念撮影 参加者全員
4. 部長挨拶 沖縄県医療部長 糸数 公
5. 閉会

8日木曜日、県庁内に口腔保健支援センター「歯っぴ〜センター」の看板設置式が県庁にて行われた。

専任歯科医師1名、歯科衛生士1名が業務を行う。

平成23年に「歯科口腔保健の推進に関する法律」が施行され、各県は次々に「健康づくり推進条例」の制定が進んでいたが、本県は、この条例制定に向けて長い年月にわたる本会役員の働きがあった。

沖縄県議会への質問に始まり、自由民主党沖縄支部連合会への要望書提出、条例説明、平成23年9月、平成25年9月、平成30年10月に県議会議長へ陳情書を提出しており、平成25年10月、県議会参考人として説明をした。陳情書は、平成24年度第1回の沖縄県議会(定例会)において審議未了となり、

平成31年3月27日の第2回沖縄県議会(定例会)において採択された。

このような長い年月を経て平成31年3月29日に「沖縄県歯科口腔保健の推進に関する条例」が制定され、今後の歯科保健活動に大きな前進を与えた。

条例の目的は、歯科口腔保健の推進に関し、基本理念を定め、県の責務を明らかにするとともに歯科口腔保健の推進に関する施策の基本となる事項を定めることにより、歯科口腔保健の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進することであり、その目的のために「沖縄県口腔保健支援センター」が設置されたことは、感慨深いものがあり、誠に喜ばしい事である。

近年、超高齢社会を迎えた中で「口腔の健康が全身の健康に密接に関係する」というエビデンスが多く示され、歯科医療と口腔健康管理が「健康超長寿の延伸」に貢献できることが社会に浸透しつつある。

単に長く生きることを目指す長寿社会ではなく、人生100年時代を豊かに生きるために歯科医療と口腔健康管理を充実させ県民に還元していくことを本会の社会的使命として県と共に活動することの大切さを強く感じた。

本センターの更なる発展に期待する。



第36回 宮古地区デンタルフェアを終えて

未来創造センター

広報委員会 真喜屋 建



令和5年6月17日（土）午前10時から午後1時まで、未来創造センター（宮古島市中央公民館）研修室にて第36回宮古地区デンタルフェアが開催されました。

ここ数年はコロナ期間が長く続き、ほとんどのイベントができずにいましたが、それまで毎年行われてきたデンタルフェアも今回はようやく4年ぶりの開催となりました。

令和5年6月17日（土）午前10時から午後1時まで、未来創造センター（宮古島市中央公民館）研修室にて第36回宮古地区デンタルフェアが開催されました。



各コーナーには例年行うブラッシング・フッ素・顕微鏡に加えて唾液検査コーナーを新たにもうけました。

今回のパネル展示コーナーには宮古地区医師会からはお口とからだの関係について、そして県立宮古病院歯科口腔外科からは外科に関して解りやすい内容の症例などを展示していただきました。その他にも宮古地区薬剤師会・歯科衛生士会・歯科技工士会にはお口の相談コーナーや石膏模型を使った色塗りコーナーなどご協力をいただきました。

業者様からはアサヒプリテック様よりバルーンアート、KAWARYO九州様からはくじ引きのコーナーを担当していただきました。



宮古島市教育委員会へ後援を依頼し、

小学生以下のお子さんを中心に小学校、幼稚園、保育園へのチラシ配布を行い、300名近くの来場者が訪れました。

近年口腔内環境と全身疾患の関連性が注目される中、医師会からご提供いただいた資料の内容も皆さんの体の健康を考え、今後良い状態を維持していくためにすごく参考になるものでした。



宮古地区歯科医師会は今年から新しい事務所をかま



活動をしていますが、今回はその隣にある初めて使用する会場での開催になりました。大きさやスペースの確保も充分とれ、空調設備も整った会場で、事務所もすぐそばだったおかげで準備もしやすく、実行委員会皆さんの協力によりスムーズに進めることができました。今回は久しぶりの開催予定で無事に終えることができるか心配されていた先生もいる中、実行委員長を務めていただいた池田吾歌子先生は宮古地区への入会がまだ浅い中、精一杯任務を全うしていただき、毎回委員長をしていたかのような活躍をされていて、皆さん助かりました。

次回も又良いイベントになる事を期待します。



2023年 デンタルフェアご報告

サンエー那覇メインプレイス

2023年6月4日(日) 10:00~14:00サンエー那覇メインプレイスにて、「～健康は健口から～お口の健康を大切に！脱マスク生活」をメインテーマにデンタルフェアを開催いたしました。

5月末に発生した台風2号の影響で開催が危ぶまれましたが、当日は天候も良く無事に行うことができました。

サンエー那覇メインプレイスの1階中央コートと、3階駐車場出入口付近踊り場でイベントを行いました。

1階中央コートでは、

- ・花王株式会社、ロッテ株式会社、バイオガイア・ジャパン株式会社、グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社、から口腔ケアグッズの使用法や機能・効能などの紹介とサンプル試供品の提供
- ・県歯科医師会からDoチェックの紹介・体験
- ・南部地区歯科医師会から、むし歯治療体験、口臭検査体験、
- ・アサヒプリテックさんからの風船プレゼント

3階では

- ・南部地区歯科医師会によるお口の健康相談
- ・沖縄県歯科衛生士会による口腔衛生指導とフッ素塗布
- ・記念写真の撮影 チェキによる写真撮影
- ・株式会社KAWARYOさんからのお土産コーナー

などを行いました。

健康づくり推進対策委員 高良 正一郎
相田化学工業さんから提供して頂いたお口の健康情報を提供する動画『歯科ラボ』のぼり旗を会場内に配置して、歯科ラボの動画を放映し紹介しました。

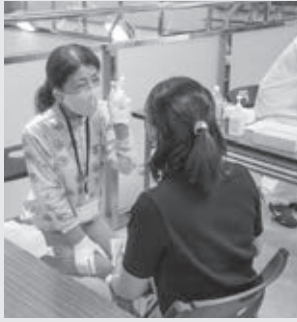
歯科ラボの中には、歯科衛生士や歯科技工士といった歯科の職業紹介の動画もあり、歯科へのお仕事としての興味を持ってくれたらいいなと考えてます。

沖縄歯科衛生士学校、専門学校大育、からもポスターや学校紹介パンフレット・募集要項を提供して頂き、来場者へ紹介しました。

2019年以来3年ぶりの本格開催となった今回のデンタルフェア、約1,200名ほどの来場者を迎え、皆様のご協力の元、無事にトラブルもなく終えることができました。連絡不足や用意周到の至らないことが多々ありご迷惑をお掛けしたことをここでお詫び申し上げます。

今だむし歯罹患率ワーストである沖縄県民へのアプローチ、歯科と市民をつなぐアプローチ、などデンタルフェアの在り方を模索しながらですが、今後ともご協力の程宜しくお願いします。

多くの来場を迎えられ、いろいろな方のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



親子で歯っぴ〜プロジェクト(5歳児版)のご紹介

日頃より、沖縄県の歯科口腔保健の推進にご理解、ご協力賜り感謝申し上げます。

沖縄県保健医療部健康長寿課の平野惣大と申します。

沖縄県では令和3年度からむし歯予防対策の強化の一環として、永久歯萌出時期を対象とした「親子で歯っぴ〜プロジェクト(5歳児版)」を実施しております。本プロジェクトの柱は2つ：就学時健診の歯科保健指導内容の標準化と、3市(名護市、豊見城市、糸満市)でのモデル事業(アンケート調査、学年に応じた歯科保健学習用資料の作成・活用

沖縄県保健医療部健康長寿課 平野惣大
(資料②)



等)です。令和3年度に実施したモデル市でのアンケート調査では、「第一大臼歯の認識の割合が低い」、「就学以降に仕上げみがき実施の割合が低下する」等の課題が明らかになりました。県では課題の改善にむけ、第一大臼歯の萌出状況等を記載する保護者説明用資料(資料①)や本人みがきや保護者の仕上げみがきを促す歯みがきカレンダー(資料②)等を作成し、モデル市を中心に就学時健診にて活用しているところです。資料①については、令和4年度には、モデル市を含めて県内18市町村に活用を拡げることができました。就学時健診という限られた時間の中、ご協力いただきました先生方には、この場をお借りし感謝申し上げます。

今後も、資料①を多くの市町村で活用していただきたいと考えております。引き続きご協力の程よろしく申し上げます。

また、令和4年度には、小学1年生用の歯科保健学習用資料(資料③)を作成し、モデル市の各学校へ配付しました。本資料は、児童向けの表面と保護者向けの裏面で構成しており、表面は第一大臼歯の萌出状況を児童自身が確認する内容や歯のみがき方に関する内容となっていますので、学校現場に限らず医療機関等での歯科保健指導にもご活用いただきたいと考えています。

(資料①)



(資料③)



資料は沖縄県小児保健協会ホームページ（下記QRコード）に掲載しており、ダウンロードも可能となっています。



ご不明な点等ございましたら、沖縄県保健医療部健康長寿課までご連絡をください。

電話番号 098-894-5789

沖縄県では、歯科口腔保健により一層取り組んでいくため、令和5年6月8日に健康長寿課内に歯っぴ〜センター（沖縄県口腔保健支援センター）を新たに設置しました。同日には、（一社）沖縄県歯科医師会米須会長をお招きし、看板設置式を実施しました。

歯っぴ〜センターでは、出前講座や電話相談を実施しています。（詳しくは健康長寿課ホームページをご覧ください。）



今後とも沖縄県の歯科口腔保健事業へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度

新入生交流会(第36期生)

in 嘉手納町兼久体育館

4月21日(金)に嘉手納町にある兼久体育館で交流会を行いました。

計画の段階ではビーチでバーベキューをする予定でしたが、当日の天気予報が生憎の雨だったので、急遽レク係全員で県内の空いている体育館を探し、なんとか前日に体育館を予約する事が出来ました。

交流会ではバレーボールとドッジボールを行いました。バレーボールではそれぞれのチームが一致団結し一戦一戦プレーを楽しむことができました。バレーボール経験者が思いのほか少なく、初めはあまりラリーも続きませんでした。試合が進むにつれチーム内で声が出るようになり、決勝戦では何名か経験者がいるかのような接戦になり、盛り上がりました。

また、ドッジボールでは2つのチームを合わせる事で、みんなの仲を深めることができました。ソフ

レク係委員長 田川 星華
トボール部やバスケットボール部出身の人が中心となり、時折「すごーい!」と歓声上がる程の早い送球や素早くキャッチをする場面があり、クラスメイトの新たな一面を見る事が出来て嬉しかったです。

急遽計画を変更しての交流会となりましたが、1人1人が楽しもうという気持ちで参加し、また進行をスムーズに行う為にクラス全員が協力してくれたので、とても有意義な時間を過ごす事が出来ました。

学校が始まってまだ2週間しか経ってなく、関わっていない人たちがほとんどという中、このような機会が持てたのは今後の授業や実習に向けての良いモチベーションになったと思います。

これから3年間共に過ごすクラスメイトと協力し合い、36期生国家試験全員合格という目標に向かって頑張っていきたいです。



新入生歓迎会を終えて

4月28日に、全学年合同の新入生歓迎会を浦添市民体育館で行いました。準備は2年生を中心とし、2週間ほど前から競技内容を決めプログラムを作成しました。

私たちが1年生の頃はコロナが収束しておらず、感染予防を最優先とし、他学年との交流の場がほとんどなかったので、2年生にとっても初めての歓迎会で、とても待ち遠しかった行事でした。準備期間も皆活き活きとした表情でいろいろなアイデアが飛び交い、楽しく準備を進めることができました。

そして迎えた本番当日、3年生とはこれまでも合同ブラッシング指導や学校案内などで何度か顔を合わせたことがありましたが、1年生とはその時が初めての交流だったので、お互いの緊張感が伝わりました。

競技1つ目のバレーボールでは、同学年同士でチームを組み、トーナメント形式で試合を行いました。

どのチームも笑顔が絶えず、1点入るごとに大盛り上がりでした。自分のチームの試合が終わると他のチームを応援したり、次の試合の作戦を立てたり、みんな楽しく真剣に取り組めたように思います。

2つ目の競技のドッジボールは、交流を深める狙いで、他学年合同でチームを組みました。どのチームも3年生が中心となって盛りあげてくれて、楽しく試合をすることができました。最初は緊張の表情が見えた1年生も、試合が進むにつれて笑顔が増えました。

今回の歓迎会を通して、どの学年もクラス内はもちろん、先輩、後輩との交流も深めることができました。先輩からは学校生活におけるアドバイスをもらうなどコミュニケーションをとることができ、

今後の雰囲気作りに繋がりたいと思っています。主役の1年生にとって、この歓迎会が、楽しく、充実した学校生活のきっかけになれば嬉しく思います。



各種表彰の 先生方 おめでとうございます

沖縄県学校保健会会長表彰



新垣善章先生



平良恵信先生



津嘉山一先生

母子保健大会 県知事賞・大会長賞



国吉綾子先生・上原かな先生
(県知事賞) (大会長賞)

公衆衛生大会 県知事賞



照屋均先生

会員プロフィール

- ①氏名(ふりがな)
- ②生年月日
- ③出身大学・卒業年度
- ④歯科医院名・所在地
- ⑤医院の特徴・PR
- ⑥趣味・マイブーム・自己紹介
- ⑦家族構成・ペット等
- ⑧県歯科医師会に望むこと



- やす もと まさ ふみ
 ①康本 征史
 ②1965年5月17日
 ③東北大学 平成3年卒

④つがやす歯科こども歯科

〒 904-2225 うるま市喜屋武 384 - 3
 きゃんメディカルプラザ 2A

⑤在宅訪問診療と障がい児（医療的ケア児）及び小児歯科（予防）を中心に診療体制を組んでおります。

⑥千葉県柏市にある医療法人社団 感・即・動 柏の葉総合歯科・小児歯科、康本歯科クリニックで診療を行ってきましたが、この度、多くの方々のご縁をいただき、うるま市にて開業させていただきました。

10年前、愚息が興南高校ハンドボール部に入部したのをきっかけに4年ほど家族と那覇市安謝に住まわせていただいております。運度不足になりがちなため、月1ゴルフを目指して健康管理に努めたいと考えております。お声かけを頂ければ嬉しい限りです。どうぞよろしくお願い致します。

⑦妻、長男（26歳）、次男（25歳）+トイプードルですが、家族は地元におりますのでうるまでは一人暮らしをしております。

⑧県歯科医師会に望むこと

会に望むというよりも、自身が会や地域にできることが少しでもあればと考えておりますのでお気軽に仕事を振っていただければ幸いです。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆新職員紹介☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



與那原 彰 子

令和5年2月に入社し、口腔保健医療センター会計と給与・社保関係事務を担当しています。経理の実務経験が乏しく、また久しぶりの給与事務では制度が変わっていることも多く、加齢による物覚えの悪さと闘いつつ頑張っております。しかしすでに数々の失敗を重ね、周囲の方々にご迷惑をおかけしては反省する日々です。

そんな中、関係者の方々の根気強いご指導・アドバイスに本当に助けられています。皆様の温かいサポートを受けながら、正確でスピーディーに仕事をこなせるよう精進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆職員紹介☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

(令和5年7月1日現在)

事務局長	小 禄 克 子	地域医療課 歯科衛生士	仲 島 瑠 菜
総務課	金 城 優	地域医療課 歯科衛生士	運 天 千 里
総務課	與那嶺 正 成	地域医療課 センター事務兼歯科助手	赤 嶺 さおり
総務課	仲 本 さおり	地域医療課 センター事務兼歯科助手	當 山 誓 子
総務課	上江田 浩 明	教務課 主任	上 原 生 子
総務課	許 田 重 尊	教務課 副主任	志喜屋 やよい
総務課	比 嘉 賢	教務課 専任教員	稲 嶺 直 子
総務課	與那原 彰 子	教務課 専任教員	饒 波 伶 奈
総務課 歯科医師国保沖縄県支部出向	國 吉 香 枝	教務課 専任教員	伊 藝 律 紀
総務課 (非常勤)	大 城 礼 乃	教務課 専任教員	眞玉橋 由 和
地域医療課 診療部長	平 塚 正 雄	教務課 専任教員	新 垣 花 絵
地域医療課 専任歯科医師	寺 元 平	教務課 事務 (非常勤)	大 城 秀 美
地域医療課 歯科衛生士 主任	砂 川 恵	教務課 (非常勤)	饒平名 牧 子
地域医療課 歯科衛生士	赤 嶺 あきな	教務課 (非常勤)	親富祖 恵里香
地域医療課 歯科衛生士	松 本 早 世		

無理せず触れ合い重視



336

上原かんな

上原歯科医院(糸満市)

「子どもが歯磨きするのを嫌がって泣いて逃げ出すのですが、押さえつけてでもやらないといけないですか?」
3歳児健診や保育園の健診でよく受ける質問です。困っていたり、疑問に思っていたりする保護者は多いのではないかと思います。
小さい子どもは動くのを制限されると嫌がりますので、何が何でもつかまえて歯磨きをした方がいいというわけではありません。最初は遊びながら顔を触ったり、口の中をのぞいたりして触れ合う時間をつくっていくことから始めてはいいでしょう。子どもは大人のまねをしたがるので、親やきょうだいも歯を磨く姿を見せて興味を持たせるのもよいでしょう。歯磨きの時間が親子の楽しいスキンシップの時間であってほしいと願っています。

歯磨き 子どもが嫌がる

磨く時は、右上の奥歯、左上の奥歯、上の前歯、右下の奥歯、左下の奥歯、下の前歯などとブロック分けするとよいでしょう。子どもはおとなしく口を開けることも苦痛なので、1〜10まで数えながら磨いてあげると先の見通しが立ち、徐々に我慢できるようにしていきます。数える時は「いちいち」「に」とゆつくり数えてください。繰り返すことで、10までは頑張ってくれるようになるはずです。
体調が優れない時や気分が悪い時、眠い時など歯磨きできないこともあるでしょう。そんな時は無理せず時間をずらして磨いてもいいと思います。
子どもの歯を磨く時の姿勢は、あくらを組み、子どもの頭を安定させるとよいでしょう。子どもの歯は小さいので、歯茎や唇とのひだを傷つけないよう指で軽く押さえて磨くと、歯ブラシを引っかけ痛気持ちいさをさせずにすみます。毛先の広がった歯ブラシも歯茎を傷つけたりするので使わない方がいいです。きれいに磨こうと必死になるあまり強い力で磨くと、嫌がる原因になってしまいます。小さい頃に身に付いた良い習慣は、その子の一生の財産となるでしょう。 Ⅱ第3水曜掲載

令和5年5月17日(水曜日)

歯肉が腫れ痛むケースも



337

座覇周平

経塚歯科クリニック(浦添市)

親知らずは10代後半から20代前半にかけて顎の一番奥に生えてきます。しかし、親知らずが正常に生えてくるケースは意外と少なく、ほとんどは斜めに生えたり、半分は歯肉に埋もれたり、あるいは完全に埋もれたまま出てこないことが多いです。上下左右の計4本存在する場合がありますが、2〜3本しかない場合もあります。
親知らずは、少し埋もれていると歯肉との境目に汚れがたまりやすくなり、歯肉が腫れて痛みを引き起こす場合があります(智歯周囲炎)。完全に埋もれている場合は汚れが入り込みにくいので、炎症を起こすことは少ないです。智歯周囲炎がひどくなると、顎全体がひどく腫れて重篤な感染症を引き起こすこともあります。十分に歯磨きできないため、汚れがたまって虫歯

親知らず

や歯周病にかかりやすくなり、手前の歯にも影響が及ぶこともあります。
親知らずを抜く必要があるのは①炎症を繰り返す、痛みがある②大きな虫歯がある③手前の歯に虫歯や歯周病がある④頬の粘膜をかんでしまう⑤矯正治療の邪魔になるケースです。
親知らずで多い痛みは、周りの歯肉が腫れて引き起こされる、前述の智歯周囲炎です。親知らずが生えてくる時や虫歯になった時も痛みが生じます。
「親知らずを抜いたら、すこく腫れて痛みますよね?」と聞かれることがよくあります。下の親知らずで歯が斜めだったり、埋もれている部分が多かったりする場合は、抜歯の際、歯や周りにかぶっている骨を削る必要があります。抜歯後の腫れや痛みが強く出ることが多いです。しかし上の親知らずは比較的簡単に抜歯が済むことが多く、短時間で治療可能な場合があります。
親知らずは生え方がさまざまなので、抜歯すると必ず腫れ、痛みが強く出るわけではありません。もちろん、親知らずを残せるケースもあるので、気になる症状が現れたら、早めに歯科医院を受診することをお勧めします。 Ⅱ第3水曜日掲載

令和5年6月21日(水曜日)



口の衰え 健康と関わり

新城美由紀

たから歯科(那覇市)



県歯科医師会コラム



338

皆さんは次のような症状はありませんか? 「むせる」「食べこぼす」「食欲がない、少ししか食べられない」「軟らかいものはかり食べる」「滑舌が悪く、舌が回らない」「口が乾く。口臭が気になる」「自分の歯が少ない。顎の力が弱い」。このような口に関するささいな衰えが積み重なっている場合、オーラルフレイル(口の機能が衰える状態)が始まっているかもしれません。

英語で「オーラル」は「口腔」(口の中)、「フレイル」は「虚弱」という意味で、「オーラルフレイル」とは口の機能の衰えが全身の老化につながる、という考え方です。口の衰えは、身体的、精神的、社会的な健康と大きな関わりを持っているのです。

まず、口への関心が低下して虫歯や歯周病などになり、歯が抜けたり痛み

オーラルフレイル

が出たりします。すると、口の機能が低下して、会話や食事に不具合が生じるようになり、食欲が低下したり、日常の活動範囲が狭くなったりします。

かむ力や舌の筋力が衰えれば、食べる量も減ってしまい、低栄養の状態になります。会話が減れば、社会的に孤立していきます。さらに口の機能が低下すると、そしゃくやのみ込み障害が起こり、要介護の状態になってしまふこともあるのです。オーラルフレイルを予防するための「健口5訓」を紹介します。①鼻から深く口からゆっくり深呼吸②会話や歌で口の動きを滑らかに③規則正しくバランスよい食事④しっかりと飲んで、食べたら清潔に⑤大いに笑って心にも栄養を。

口の健康は、全身の健康にも大きく影響してきます。気になることがあれば、早めに歯科医院を受診し、治療や指導を受けていただきたいと思えます。人生100年時代。「元気に健康で長生きする」ということは、誰もが願うことです。「まだまだ自分は元気だ」と思える今だからこそ、オーラルフレイルに早く気づき、予防・改善することで健康長寿を目指しましょう。

|| 第3水曜日掲載

●令和5年7月19日(水曜日)

「フッ化物洗口」 大謝名小再開へ

【宜野湾】宜野湾市教育調整する。委員会は27日、児童の虫歯を予防する「フッ化物洗口」を大謝名小学校で再開する方針を明らかにした。市議会6月定例会で山城康弘議員の質問に答えた。教職員や保護者への説明会を経て、10月下旬以降にも実施したい考え。他の幼稚園や小中学校での導入は、学校の意向を踏まえて

宜野湾市、10月下旬以降にも

員会は15日、請願の継続審議を決めた。フッ化物洗口は、薬品「フッ化物」の希釈液を使った週1回の1分間のフックアップが、大謝名小では学校歯科医が顆粒状のフッ化物を持参し、保健室で希釈。保健委員が希釈液を分け、各学級では担任が見守る中でうがいをしていく。希望しない児童は希釈液の代わりに水を使う。

市教委によると、コロナ禍以前は那覇市や久米島でも導入例があった。健康被害は全国的に確認されていないという。

(中部報道部・平島夏実)

沖縄タイムス

●令和5年5月21日(日曜日)

記者のメモ

歯から見える子の問題

○…参院決算委員会で歯の大切さを訴えた比嘉奈津美議員(自民)。体の組織で一番硬いのは歯だが、1度割れたりすると自然治癒しないと強調。「親が面倒を見ない子どもの口は分かる」と述べ、児童虐待の発見も歯科医師の大事な役目の一つと説明した。一方、虐待を受けている子どもは「親に歯が痛いと言えない事例も多いようで、治療に結び付いていないのが現実」とも指摘。子どもの貧困と虐待は非常に関連があると言い、歯とともに貧困問題も「完治」を目指したいところ。

(東京)



沖縄タイムス

●令和5年5月21日(日曜日)

県内12歳児虫歯54%

16年連続ワースト 未処置も多く

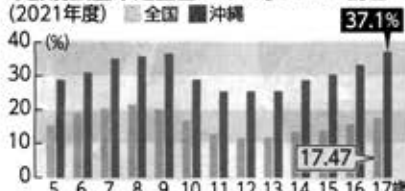
6月4日は虫歯予防デー。県保健医療部健康長寿課がこのほど発表した2021年度の県の歯科口腔保健の現状によると、県内の12歳児虫歯有病率は、全国平均より25・7%高い54・0%で、全国ワーストとなった。2006年の調査開始以降、16年連続で全国ワーストが継続していることを受け、改善を求める声が上がる。

12歳児の虫歯有病率の推移



出典：学校保健統計調査(文部科学省)

年齢別虫歯未処置歯のある子どもの割合



出典：学校保健統計調査(文部科学省)

宜野湾市のはごろもフアミリー歯科の神下太一医師は、有病率の高い背景にひとり親家庭やきょうだいの多い家庭を挙げ、貧困で栄養が偏る

一方で「親が子の口腔環境を気に掛ける余裕がない」と指摘する。

12歳児1人平均虫歯数でも、全国平均の0・6本に対し、1本多い1・

6本となった。1歳6カ月時点の虫歯有病率は



フッ化物洗口の手順を紹介するはごろもフアミリー歯科の神下太一医師(19日、宜野湾市)

「フッ化物洗口導入を」

神下医師 地域で取り組み必要

沖縄県では、虫歯罹患率や未治療率が全国下位の状態が続いている。県内の虫歯罹患率の低減に向け、世界保健機関(WHO)や厚生労働省、歯科医師などが推進する「フッ化物洗口」に期待が高まっている。宜野湾市のはごろもフアミリー歯科の神下太一医師は「安価で安全に虫歯の進行度を遅らせることができる、フッ化物洗口を小学校に一刻も早く導入すべきだ」と提案する。フッ化物洗口は、一定

1・4%(全国平均0・8%)だが、3歳児は18・9%(同10・2%)と、年齢を重ねるごとに全国平均との差が開いている。虫歯の未処置割合が高いことも問題視されている。年齢別虫歯未処置歯のある子ども(5歳~17歳)の割合は、全ての年

齢で全国平均よりも高い結果が得られた。17歳は、全国平均の17・5%より19・6%高い37・1%だった。この結果を受け、県は8日からは歯と口の健康づくりに関する相談窓口「歯つびくセンター(沖縄県口腔保健支援センター)

」を設置し、電話相談や無料の出前講座を行う。県の担当者は「治療を受けてもらうことも大切だが、予防が大切だ。歯つびくセンターなどの活動を通して、県民の健康づくりに取り組む」と話した。(與那覇智早)

濃度のフッ化ナトリウム溶液(5~10%)を用いて、1分間のうがいをいう方法で、虫歯予防手段として有効とされる。1人当たりのコストは年間最少で200円程度と安価なため、第一大口が生える6歳頃からを対象に、全国の小学校などで導入されている。自然水にフッ素が多く含まれる地域では虫歯が少ないというアメリカの研究を受け、新潟県では1970年のフッ化物洗口導入を皮切りに、現在は県全体での取り組みが行っている。新潟県は12歳児平均虫歯本数が全国で最も少ない。県内では、市町村単位

でモデル校を作る動きが2018年に出始めたが、新型コロナウイルスの影響で中止された。学校でフッ化物洗口を導入する場合、フッ素洗口液を薄める作業を学校職員が行わなければならないが、業務過多が懸念されていた。しかし、最近では調剤の必要のない洗口液もあることから、導入のハードルが下がると期待が高まっている。神下医師は「健康格差は、子どもの頃から生まれてしまっている。自己責任ではなく地域社会の問題として捉え、地域が一体となって取り組むことが必要だ」と主張した。(與那覇智早)

琉球新報

令和5年6月4日(日曜日)

気になる子育てQ&A④ Q 仕上げ磨きは 何歳まで?

A 小学3〜4年生までは必要

子どもの虫歯を防ぐために、仕上げ磨きは何歳まで必要? 歯科医師の仲里耕治さんに聞きました。

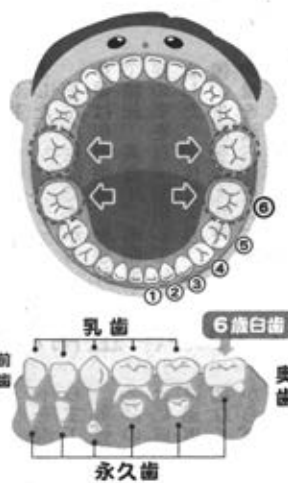
仕 上げ磨きは小学3、4年生ごろまで、やってあげてほしいですね。というのも、6歳ごろに「6歳臼歯」という一番虫歯になりやすい歯が生えてきます。イラスト。

6歳臼歯は乳歯の奥に生えてくる永久歯。乳歯が抜けて生えてくる歯ではないので、子どもも親も気付きにくいです。一生使っていく大事な歯なので、生え立ての歯は未熟で、硬く強くなるまでに2年ほどかかります。奥にあり、溝が深く、磨きにくく虫歯になりやすいの



仲里歯科医院 仲里耕治院長

6歳臼歯



沖縄県小児保健協会「親子で歯つびプロジェクト」ホームページ参照

で、歯がきちんと育つまでは、1日に1回、大人の仕上げ磨きが必要です。また、毎日の生活習慣で虫歯のリスクを高めるのは、甘い物です。口の中に糖分が長くとどまる状態が良くないので、あめ

玉や清涼飲料水のガラガラ飲みはできるだけ避けてください。虫歯を防ぐには、朝・(学校でできる場合は)昼・夜、食後はしっかりと歯を磨きましょう。歯を強くするフッ素スプレーやシエルの使用もオススメです。ぜひ知っていただきたいのは、中学を卒業するまで医療費無料のため、受診費用がかららないこと。負担を気にせず、定期的に歯科医院に通っていただきたいです。3カ月に1度、口の中をチェックし、フッ素を塗布することで、虫歯のリスクはかなり減らせます。きれいな歯は、大人になったときに大きな財産になりますよ。通院している親子には、大人になっても虫歯にならないために今頑張っているって、と伝えていきます。

毎月第2週に掲載

週間ほーむぷらざ
●令和5年7月13日(木曜日)



学業専念のために支援
県四医療団体が67万円余
県医師会、県歯科医師会、
県薬剤師会、県看護協会の
医療四団体は3月21日、計
67万8471を寄付した。那
覇市西のラジオ沖縄を訪れた
県医師会の宮里達也副会長は
「子どもたちのために有効に
使ってください」と目録を手
渡した。写真は、右から知念
望県看護協会副会長、宮里達
也県医師会副会長、森田明交
通遺児育成会理事長、眞喜志
早江子県歯科医師会理事、前
濱明子県薬剤師会会長。

沖縄県交通遺児育成会だより_101号 ●令和5年6月_

理事会報告

■ 令和5年度 第3回定時理事会 令和5年5月9日(火) 午後12時10分 口腔保健医療センター

I. 報告事項

1. 令和4年度沖縄県エイズ対策連絡協議会出席報告
2. 医療機関における医療機器のサイバーセキュリティ確保のための手引き書について
3. 身元不明遺体に関する捜査協力のお願について
4. 政府による新型コロナウイルスの感染症法条上の位置付けの変更後における新型コロナウイルス感染症対応「日本歯科医師会休診補償制度」の補償について
5. 令和5年度第8回沖縄県健康づくり表彰（がんじゅうさびら表彰）の応募募集について
6. 「HPKI 需要検証事業」事業期間の延長について
7. 令和4年度沖縄県北部及び離島地域の歯科衛生士確保事業業務委託料の確定通知について
8. 令和4年度歯科医療従事者技術向上支援事業補助金確定通知について
9. 「日本障害者歯科学会認定医・認定歯科衛生士研修会」及び「令和5年度第13回中国地方障害者歯科臨床研究会」について
10. 令和4年度障害児者歯科事業に係る補助金の確定通知について
11. 九州地区口腔保健センター連絡協議会開催に関する連絡について
12. 委員会報告
 - ① 保険

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第1種・第3種会員）の退会について
2. 沖縄県歯科医師会代議員会代議員の辞任について

III. 議事事項

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 第1号議案 | 全国歯科医師国民健康保健組合沖縄県支部役員の選出に関する件 |
| 第2号議案 | 社会保険診療報酬支払基金診査委員の推薦に関する件 |
| 第3号議案 | 令和5年度沖縄県認知症疾患医療連携協議会委員の推薦に関する件 |
| 第4号議案 | 令和5年度歯科保健事業功労者に対する厚生労働大臣表彰の推薦に関する件 |
| 第5号議案 | 「第34回 西日本臨床小児口腔外科学会総会・学術大会」後援依頼に関する件 |
| 第6号議案 | 令和5年度歯科健康診断業務委託（公立学校共済組合沖縄支部）契約に関する件 |
| 第7号議案 | 沖縄歯科衛生士学校奨学金貸与要綱に関する件 |

IV. 協議事項

特に無し

V. その他

1. センター受診状況について
2. 職員の退職について

■ 令和5年度 第4回定時理事会 令和5年5月23日(火) 午後8時 口腔保健医療センター

I. 報告事項

1. 監査報告
2. 令和4年度（有）オーディーエー経営収支現況報告
3. 「身体障害者補助犬同伴の受入れのための啓発リーフレット」の周知依頼について

4. PMDAの電子報告システム（報告受付サイト）を用いた医薬関係者からの副作用等報告のお願いについて
5. 「事業場における労働者の健康保持増進のための指針の一部を改正する件」の周知について
6. 新型コロナウイルス感染症の発生に伴う医療関係職種等の各学校、養成所、養成施設の対応及び実習施設への周知事項について
7. 公益社団法人日本学校歯科医会令和5年度理事選挙候補者について
8. 第51回産業歯科医研修会の開催について
9. 令和5年度沖縄県小児保健協会学術集会の案内について
10. 薬用歯みがき類「チェック・アップコドモA」の使用後に発現したアナフィラキシーについて
11. 委員会報告
 - ①調査広報 ②学校 ③学校歯科
 - ④地域保健 ⑤センター

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第3種会員）の入会について
2. 沖縄県歯科医師会会員（第1種・第3種会員）の退会について
3. 沖縄県歯科医師会代議員会代議員の辞任について
4. 第23回沖縄県健康教育研究大会の後援について
5. 第75回九州歯科医学大会顧問への就任依頼について
6. 第75回九州歯科医学大会参与への就任依頼について

III. 議事事項

- 第1号議案 沖縄県医療提供体制協議会の構成員就任に関する件
- 第2号議案 沖縄県医療提供体制協議会「新興感染症等医療部会」の構成員の就任に関する件
- 第3号議案 沖縄県循環器病対策推進協議会の構成員の就任に関する件
- 第4号議案 なごみ会主催県民健康フェア開催に係る実行委員会の委員推薦に関する件
- 第5号議案 沖縄銀行健康保健組合歯科健康診断業務委託契約に関する件
- 第6号議案 沖縄海邦銀行健康保険組合歯科健康診断業務委託契約に関する件
- 第7号議案 令和5年度沖縄産業保健総合支援センター運営協議会委員の就任に関する件
- 第8号議案 令和5年度障害児者歯科保健対策支援事業委託契約に関する件
- 第9号議案 沖縄県南部医療センター・こども医療センター地域医療支援病院運営委員の就任に関する件
- 第10号議案 令和4年度会計決算認定に関する件
- 第11号議案 令和4年度会計剰余金処分に関する件
- 第12号議案 令和4年度会計書類（附属明細書）並びに財産目録に関する件
- 第13号議案 令和5年度第1回臨時代議員会開催日に関する件
- 第14号議案 地域保健委員会の増員に関する件

IV. 協議事項

1. （公社）沖縄県青少年育成県民会議の会員継続意志継続確認について
2. 沖縄歯科衛生士学校建物耐力度調査業務（予備調査・本調査）について
3. 航空自衛隊那覇基地での出張歯科健康診断料について

V. その他

1. センター受診状況について
2. 2023年度歯科衛生士会会員募集の協力依頼について
3. 九州歯科医学大会の予報について
4. 沖縄県後期高齢者医療広域連合ハイサイ歯科健診事業分析まとめについて

■ 令和5年度 第5回定時理事会 令和5年6月13日(火) 午後12時10分 口腔保健医療センター

I. 報告事項

1. 令和5年度「ダメ・ゼッタイ。」普及運動実行委員会出席報告
2. 第136回都道府県会長会議出席報告
3. 令和5年度第1回沖縄県がん診療連携協議会出席報告
4. 「歯っぴ〜センター（沖縄県口腔保健支援センター）」看板設置式出席報告
5. 第2回沖縄県立学校保健理事会出席報告
6. （一社）全国歯科衛生士教育協議会設立60周年記念式典並びに2023年度総会出席報告
7. 第31回いい歯キラメキ2023キャンペーンサンスターファミリーミュージカル開催報告
8. 令和4年度日歯年金保険適用利率について
9. 日本歯科医師会創立120周年記念被表彰者について
10. 令和5年度沖縄県地域医療介護総合確保基金事業（歯科医療従事者技術向上支援事業）補助金の交付決定前着手の承認について
11. 令和5年度生涯研修セミナーサテライト実施に係るお願いについて
12. 「学校歯科医生涯研修制度 令和5年度専門研修」について
13. 「歯科医師法施行令の一部を改正する政令」の交付について
14. 沖縄歯科衛生士学校第33期生の寄贈について
15. 社会保険診療報酬支払基金審査委員の委嘱について
16. 委員会報告
 - ①調査広報
 - ②学術
 - ③保険
 - ④学校
 - ⑤地域保健
 - ⑥センター

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会共済金給付申請について
2. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の退会について

III. 議事事項

- 第1号議案 令和5年度第1回沖縄CDE会講演会共催の依頼に関する件
- 第2号議案 令和5年度九地連会員表彰候補者の推薦に関する件
- 第3号議案 令和5年度学校保健及び学校安全表彰(文部科学大臣表彰)に関する被表彰候補者の推薦に関する件
- 第4号議案 令和5年度沖縄県北部及び離島地域の歯科衛生士確保事業業務委託契約書に関する件
- 第5号議案 航空自衛隊那覇基地での出張型歯科健康診断料に関する件

IV. 協議事項

1. 沖縄歯科衛生士学校防音工事事業補助対象財産処分について
2. 針刺し事故における対応について会としての対策のお願いについて

V. その他

1. 九地連協議会の提出協議題について
2. 選挙管理委員会委員及び裁定審議会委員の選出について
3. 沖縄コンベンションセンター利用料金減免規程について
4. センターの診療状況について
5. 沖縄県歯科医師会誌への原稿の掲載依頼について
6. 歯科健診時のグローブの交換について

■ 令和5年度 第1回定時理事会（通算6回） 令和5年6月27日(火) 午後8時 口腔保健医療センター

I. 報告事項

1. 琉球大学への薬学部の設置を求める検討会出席報告
2. 令和5年度沖縄県警察官友の会理事会・総会・意見交換会出席報告

3. 在宅・介護施設等療養者への継続的な在宅歯科診療の提供のための他職種連携事業第1回協議会出席報告
4. 令和5年度沖縄県総合防災訓練全体会議出席報告
5. 第45回九州口腔衛生学会総会開催と演題募集のお知らせについて
6. 歯科口腔保健スクリーニングアプリ「健口チェック」について
7. 医療機関におけるサイバーセキュリティ対策チェックリスト等について
8. 身元不明遺体に関する捜査協力依頼について
9. 医薬品安全管理責任者が行う従業員に対する医薬品の安全使用のための研修について
10. 令和6年度地域医療介護総合確保基金（医療分）に係る基金充当希望事業及び新規事業提案調べについて
11. 日本製薬団体連合会による「医薬品供給状況にかかる調査」の結果の公表について
12. TOOTH FAIRY難病児向けの歯科ボランティアの募集について
13. 日本歯科医師会各種委員会委員などの推薦について
14. 委員会報告
 - ①学校歯科
 - ②調査広報
 - ③学術

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の入会について
2. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の退会について
3. 沖縄県歯科医師会疾病共済金給付申請について
4. 沖縄県歯科医師会死亡共済金給付申請について
5. 九州・沖縄各県健康寿命延伸応援企画の提案（花王グループカスタマーマーケティング株式会社）の提案について

III. 議事事項

- 第1号議案 医療・介護従事者向け口腔ケア学術セミナー（アース製薬）の後援依頼に関する件
- 第2号議案 歯科健康診断業務委託契約書（沖縄銀行）に関する件
- 第3号議案 歯科健康診断業務委託契約書（沖縄海邦銀行）に関する件
- 第4号議案 講師の派遣依頼（沖縄産業保健総合支援センター）に関する件
- 第5号議案 沖縄県小児保健協会企画運営委員会の委員推薦に関する件
- 第6号議案 沖縄県公衆衛生大会知事表彰候補者の推薦に関する件
- 第7号議案 第52回医療功労賞候補者の推薦に関する件
- 第8号議案 地域保健委員会の委員増員に関する件

IV. 協議事項

1. 航空自衛隊那覇基地歯科健診について
2. 学校歯科医の待遇改善について

V. その他

1. センターの診療状況について

■ 令和5年度 第2回定時理事会（通算7回） 令和5年7月11日（火） 午後12時45分 口腔保健医療センター

I. 報告事項

1. 令和5年度第1回医療提供体制協議会及び沖縄県循環器病対策推進協議会出席報告
2. 第200回日本歯科医師会代議員会出席報告
3. （一社）沖縄県臨床検査技師会創立70周年・法人化35周年記念式典及び祝賀会出席報告
4. 令和5年毎月勤労統計調査特別調査に対する調査協力依頼について
5. 災害時に役立つ「やさしい日本語」セミナー開催周知について

6. 公益社団法人日本学校歯科医会主催学校歯科医生涯研修制度「基礎研修」「更新研修」の案内について
7. 令和5年度災害歯科保健医療体制研修会の実施について
8. 災害歯科保健医療体制研修会の更新研修の案内および更新研修に係る研修終了者リストへの登録継続について
9. 令和5年度災害歯科保健医療アドバンス研修会の実施について
10. 日本歯科医師会予算決算特別委員・議事運営特別委員会委員の選出依頼について
11. 令和5年度「ご家族にも特定健診プロジェクト」への協力依頼について
12. 令和5年度医療機能調査の実施について
13. 委員会報告
 - ①保険
 - ②調査広報

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の入会について
2. 健口サポート研修会（歯科衛生士会）の後援について

III. 議事事項

- 第1号議案 令和5年度検視実務専科教養に伴う講師派遣に関する件
- 第2号議案 麻薬・覚醒剤等乱用防止チャリティー公演「愛する自分を大切に」コンサートについての後援依頼に関する件
- 第3号議案 第8次沖縄県医療計画作成に向けた沖縄県周産期保健医療協議会周産期医療部会の委員就任に関する件
- 第4号議案 九州地方社会保険医療協議会臨時委員の推薦に関する件
- 第5号議案 令和5年度沖縄県後期高齢者医療広域連合歯科健診事業委託契約書に関する件
- 第6号議案 医療相談・苦情の電話対応に関する件

IV. 協議事項

1. 仲宗根敏幸先生を保険委員会のオブザーバー参加について
2. 3種会員の委員参加（医療管理）について
3. 針刺し事故に関する書類および環境整備について
4. 日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト協議会法人会員加入のお願いについて
5. 沖縄県歯科医師会法人カード発行について

V. その他

1. 令和5年度第1回九地連協議会における提出協議題の回答について
2. 公益社団法人沖縄県小児保健協会創立50周年記念式典・祝賀会の案内について
3. 沖縄県歯科口腔保健推進協議会について
4. 特支健診料の値上げと帯同費について
5. センター診療状況について
6. 新型コロナウイルス感染症の感染疑いの対応について
7. 令和6年度九地連協議会について

■ 令和5年度 第3回定時理事会（通算8回） 令和5年7月25日（火） 午後8時 口腔保健医療センター

I. 報告事項

1. 令和5年度第1回障害者歯科アクティブネットワーク九州幹事会出席報告
2. 令和5年度第1回沖縄県歯科SUN会議小委員会開催報告
3. 日本老年歯科医学会第34回学術大会参加報告
4. 沖縄子どもの未来県民会議令和5年度第1会総会出席報告
5. 令和5年度第1回九州各県歯科医師会事務局長連絡会出席報告

6. マイナンバーカードによるオンライン資格確認を行うことができない場合の対応について
7. 医療扶助のオンライン資格確認に関するお知らせについて
8. 令和5年度生涯研修セミナーについて
9. 歯科身元確認研修会開催のお知らせについて
10. 8/8スマイル記念日企画の案内について
11. 令和5年賃金構造基本統計調査の実施に係る協力依頼について
12. 外国人支援スキルアップセミナー受講者募集の周知について
13. 令和6年度「こどもまんなか児童福祉週間」標語募集事業への協力依頼について
14. セーフティネット保証5号に係る緊急業況調査への協力について
15. 医薬品、医療機器などの品質、有効性及び安全性の閣の等に関する法律第二条第十三項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部改正について
16. 特定非営利活動法人日本歯科保存学会2023年度秋期学術大会(第159回)ポスター掲示のお願いについて
17. 県内企業への優先発注及び県産品の優先使用について
18. 第87回全国学校歯科保健研究大会ポスター発表募集について
19. 「令和5年度社会保障・人口問題基礎講座」の開催について
20. 委員会報告
 - ①地域保健 ②学校 ③保険 ④センター ⑤学校歯科
 - ⑥医療管理・医業経営 ⑦調査広報

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）退会について
2. 第66回沖縄県社会福祉大会の協賛方について
3. 職員の表彰について

III. 議事事項

- 第1号議案 令和5年度第1回臨時時代議員会上程事項に関する件
- 第2号議案 令和5年度南部保健所管内歯科保健連絡会委員の推薦に関する件
- 第3号議案 沖縄県歯科医師会会費減額申請に関する件
- 第4号議案 沖縄県障害者自立支援協議会医療的ケア児支援部会医療的ケア児コーディネーターワーキングの委員就任に関する件
- 第5号議案 令和5年度歯がんじゅう月間啓発事業共催依頼（沖縄県歯科衛生士会）に関する件
- 第6号議案 「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金運動（薬物乱用防止活動を支援するための募金運動）に対する協力依頼に関する件
- 第7号議案 第55回沖縄県公衆衛生大会表彰候補者の推薦に関する件
- 第8号議案 沖縄電力健康保健組合歯科健康診断業務委託契約書に関する件
- 第9号議案 各種委員会アドバイザー・オブザーバーの旅費・手当の支給に関する件
- 第10号議案 仲宗根敏幸先生を保険委員会のアドバイザー参加に関する件

IV. 協議事項

1. 病院歯科口腔外科からの就職募集の掲示依頼について
2. 航空自衛隊那覇基地の歯科健診委託について
3. 講習会・研修会のあり方について

V. その他

1. センター診療状況について

編集後記

ScanSnapというスキャナーをご存知でしょうか？

ありとあらゆる書類を簡単に電子化して保存してくれている優れものです。

しかも1分間に両面30枚ほどスキャンしてくれて、クラウドストレージに保存しておけば世界中どこにいても閲覧出来るんです。

厚さ1センチの私のIpadの中には本が200冊程度入っています。見たいとき、調べたいとき、探すのも楽で 仕事場でも在宅でも見れる。

まるで本棚を持ち歩いているかのようです。

ペーパーレス化は資源の減少を減らすだけではなく、部屋の空スペースが増え広々とした部屋で過ごす事にも繋がりますよ。

島 袋

沖縄タイムス「歯の長寿学」 原稿募集について

沖縄県歯科医師会は、月1で沖縄タイムスの「歯の長寿学」欄に会員の先生のコラムを掲載しています。

内容は、歯の健康にまつわる事なら、なんでも構いません。報酬はありませんが、医院名や先生のお名前は掲載されますので、イメージアップにつながるかと思います。

1. 掲載内容：歯の健康について(分かりやすく中学生が理解できる程度で、面白い内容をお願いします)
2. 文字数：800字
3. 掲載日：第3水曜日
4. 送付先：沖縄県歯科医師会事務局
・メール：okisi@okisi.org ・Fax：098-996-3562 ・郵送：〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川218-1
5. 原稿料：なし

*誠に申し訳ありませんが、原稿の採用および掲載日については、広報委員会に一任頂きたいと思っております。

*同じタイトルや同じような内容の投稿に関しては、掲載されないこともあります。

*掲載が決まりましたら事前に校正していただくことがございます。

*ご不明な点がございましたら、事務局または広報委員までお問い合わせください。

沖縄県歯科医師会HPについて

沖縄県歯科医師会のホームページ(<http://www.okisi.org/>)では、「歯医者をさがす」のコーナーで、会員の先生方の医院の紹介をしています。内容に誤りや変更がある場合、訂正いたしますので、事務局までご連絡ください。

また、ホームページ全体の改善点やご要望がありましたら、事務局または広報委員まで、ご意見お寄せください。

広報委員：平良 和枝、上地 栄作、上原かんな、島袋 亮、砂川 和徳、張江 昌宏

令和5年3号

印刷日：令和5年7月31日

発行人：(一社)沖縄県歯科医師会

編集人：平良 和枝

発行日：令和5年7月31日

☎098 (996) 3561

印刷：(株)ちとせ印刷

<http://www.okisi.org/>

E-mail chitose.f@gamma.ocn.ne.jp

8020達成者認定証の発行について

平素より本会会務運営にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、このたび本会では会員からご推薦いただいた8020達成者に標記の認定証を発行する事といたしました。

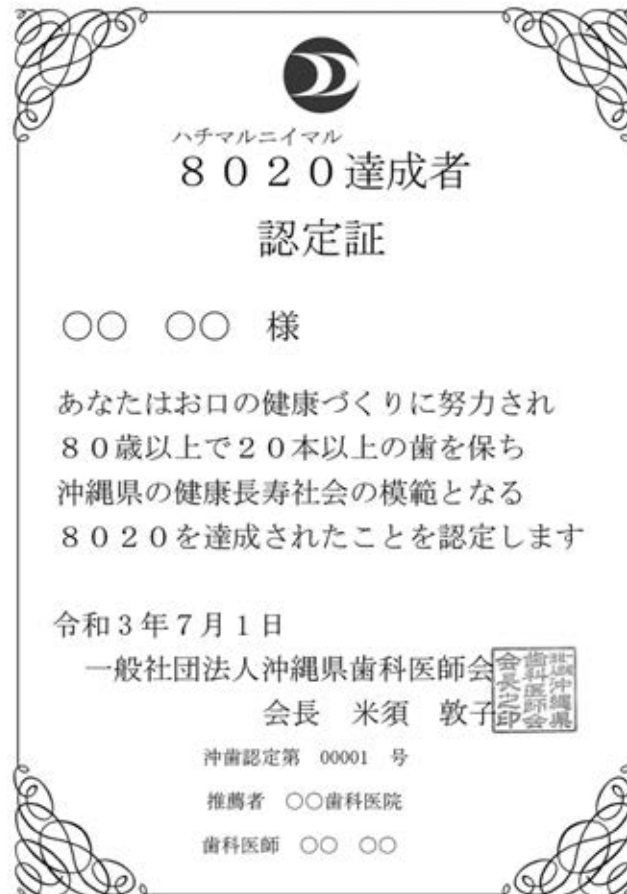
つきましては、該当者がいらっしゃいましたら別添の推薦様式にて、ご推薦いただきたく存じます。

過去に8020表彰を受けていらっしゃる方も認定証という事で改めて対象になります。

認定証は会員診療所に送付いたしますので、会員から達成者にお渡しいただきたく存じます。

会員各位のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

見本



連絡先

沖縄県歯科医師会事務局

TEL : 098-996-3561 FAX : 098-996-3562

8020達成者推薦書

沖縄県歯科医師会会長 殿

推薦者

医院名： _____

氏 名： _____

令和 年 月 日

以下の通り推薦申し上げます。

8020達成者推薦書		
氏 名	ふりがな	性 別
		男・女
生年月日(年齢)	明・大・昭 年 月 日 () 歳	
ご本人連絡先	住 所	〒(-)
	電話番号	
現 在 歯 数	本	
自 立 状 態 (あてはまるものに○)	① 自力歩行可 ② 介助有りて歩行可 ③ 車いす ④ 外出困難 ⑤ その他 ()	
補 綴 状 態 (あてはまるものに○)	① 不 要 ② 良 好 ③ 要 改 善	
特 記 事 項		

※県歯事務局へ郵送またはFAXにてご提出ください
(FAX : 098-996-3562)

会員動向

会員：令和5年7月1日 現在505人

内 訳

種 別	男	女	計
1 種 会 員	308	45	353
2 種 会 員	14	3	17
3 種 会 員	33	16	49
4 種 会 員	1	0	1
終 身 会 員	73	12	85
計	429	76	505

正会員地区別

地 区	男	女	計
北 部 地 区	23	1	24
中 部 地 区	118	16	134
南 部 地 区	222	36	258
宮 古 地 区	16	7	23
八 重 山 地 区	16	0	16
計	395	60	455

入・退会状況（1種・2種・終身）（正会員）

種 別	男	女	計
入 会 者	1	1	2
退 会 者	2	1	3
計	-1	0	-1

入・退会状況（3種・4種準会員）

地 区	男	女	計
入 会 者	0	1	1
退 会 者	0	2	2
計	0	-1	-1

退会会員（5名）

氏 名	日 付	理 由
上 濱 理 子	令和5年3月31日	一身上の都合 3種会員
古 謝 有 咲	令和5年3月31日	一身上の都合 3種会員
金 城 征 夫	令和5年4月6日	ご逝去（中部地区会員）終身会員
川 根 壮 太	令和5年4月30日	一身上の都合（中部地区会員）1種会員
玉 城 直 子	令和5年5月31日	一身上の都合（南部地区会員）1種会員

会員動静（新入会員3名）

氏 名	生年月日	医 院 名	就業所所在地	出 身 校	卒業年月	会員種別	入会日
加 藤 真 帆	H4.1.20	松川歯科医院	沖縄市泡瀬4-39-5	朝日大学歯学部	R4.3	3種会員	令和5年4月1日
康 本 征 史	S40.5.17	つがやす歯科こども歯科	うるま市喜屋武384-3 きゃんメディカルプラザ2A	東北大学歯学部	H3.3	1種会員	令和5年6月1日
荒 川 彩	S60.5.23	あらかわデンタルクリニック	中城村南上原448-1-1F	日本歯科大学	H25.3	1種会員	令和5年7月1日



沖縄県歯科医師会会員 各位

全国歯科医師国民健康保険組合
沖縄県支部

電話番号とFAX番号の変更について

拝啓 盛夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本支部の運営にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本支部の電話番号とFAX番号を下記の通り変更致しますのでご報告申し上げます。

敬具

記

(新) 電話番号・FAX番号：098-889-2288

(令和5年8月1日より)

※8月1日に発行されます保険証には新しい番号が記載されます。

保険医療機関等の皆様へ（お知らせ）

令和5年度診療（調剤）報酬請求書等受付
及び返戻レセプト等発送日について

令和5年4月～令和6年3月における診療（調剤）報酬請求書等の受付締切日等についてお知らせいたします。

なお、診療（調剤）報酬請求書等の提出については、請求省令により「診療翌月の10日まで」と定められておりますのでご留意願います。

受付月	受付締切日	受付開所日	返戻等発送日
令和5年 4月	10日（月）		4/4（火）
5月	10日（水）		5/1（月）
6月	10日（土）	10日（土）	6/5（月）
7月	10日（月）		7/4（火）
8月	10日（木）		8/4（金）
9月	10日（日）	9日（土）・10日（日）	9/4（月）
10月	10日（火）		10/3（火）
11月	10日（金）		11/6（月）
12月	10日（日）	9日（土）・10日（日）	12/4（月）
令和6年 1月	10日（水）		1/4（木）
2月	10日（土）	10日（土）	2/5（月）
3月	10日（日）	9日（土）・10日（日）	3/4（月）

※ 受付時間は9:00～17:30までとしておりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。



沖国保連第1057-2号

令和5年1月24日

保険医療機関（保険薬局） 各位

沖縄県国民健康保険団体連合会

事務局長 高良昌英

（公印省略）

令和5年度診療（調剤）報酬請求書等の提出日及び診療報酬支払日について

本会の診療報酬審査支払業務につきましては、平素より格別なる御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、みだしのことについては、請求省令により提出日は『診療翌月の10日まで』と規定されておりますが、本会では審査支払業務を円滑に実施するため受付協力日を別紙（裏面）のとおりといたしました。また、支払日についても掲載しています。

については、受付日程への御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※本会ホームページへも掲示いたしておりますのでご確認ください。

ホームページアドレス「<http://www.okikoku.or.jp/>」

お問合せ先

沖縄県国民健康保険団体連合会 審査課

TEL：098-863-2473

別紙

令和5年度 レセプト受付日と診療報酬等支払日（国保）

	レセプト受付 協力日	レセプト受付 締切日	診療報酬等の支払日
令和5年 4月	7日(金)	10日(月)	20日(木)
令和5年 5月	9日(火)	10日(水)	22日(月)
令和5年 6月	9日(金)	10日(土) *開所	20日(火)
令和5年 7月	7日(金)	10日(月)	20日(木)
令和5年 8月	9日(水)	10日(木)	21日(月)
令和5年 9月	8日(金)	10日(日) *開所	20日(水)
令和5年 10月	6日(金)	10日(火)	20日(金)
令和5年 11月	9日(木)	10日(金)	20日(月)
令和5年 12月	8日(金)	10日(日) *開所	20日(水)
令和6年 1月	9日(火)	10日(水)	22日(月)
令和6年 2月	9日(金)	10日(土) *開所	20日(火)
令和6年 3月	8日(金)	10日(日) *開所	21日(木)

※ レセプトの受付締切は、10日(必着)です。(請求省令により毎月10日までと定められています)

※ 受付窓口は、午前9時から午後5時までです。

※ 12月は早期提出に御協力をお願いします。

※ 令和5年4月9日(日)、7月9日(日)、9月9日(土)、10月9日(月)、12月9日(土)、令和6年3月9日(土)は
閉所となり、支払基金の受付日程とは異なりますのでご注意ください。

郵便等により送付される場合は、
安全確実な方法にて毎月1～10日
必着をお願いします。

お問合せ先
沖縄県国民健康保険団体連合会
TEL 098-863-2473 (審査課)

沖縄県歯科医師会会員の皆さまへ

DOCTOR SAFETY PLAN

(所得補償保険)

この保険は日本歯科医師会を契約者とする所得補償保険団体契約です。

**ガン・脳卒中・心臓病など、ほとんどすべての病気やケガにより
就業不能となったとき、月々の所得を補償します。**

入院による
就業不能
には手厚い
補償

病気や
ケガの場合の
所得を最長
1年間補償



団体割引 **30%**

無事故戻し返れい金 **20%**
(中途脱退の場合、
返れい金はありません。)

申込締切日

2023年7月28日(金) ※毎月1日付で中途加入ができます。

加入対象者

日本歯科医師会会員の方。被保険者として会員のご家族、
従業員およびそのご家族もご加入いただけます。

保険期間

2023年8月1日午後4時から1年間

保険料のお支払い

第1回保険料は2023年9月に所定の口座から引落としとなります
(12回払)。

お問い合わせ先

取扱代理店 有限会社オーディーエー

保険契約者：日本歯科医師会 引受保険会社：損害保険ジャパン株式会社

沖縄県の
健康長寿復活に向けて



歯ブラシの日

毎月

8

日は

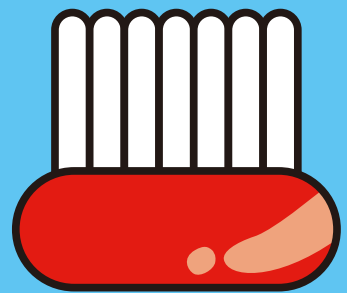
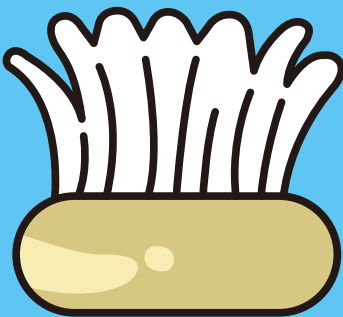
沖縄県歯科医師会制定

歯ブラシの日

Bad



Good



日本歯科医師会PRキャラクター よ坊さん(沖縄県)



(一社) 沖縄県歯科医師会

TEL 098-996-3561